

カラオケは生涯学習

2001.9.1
VOLUME

5

Karaoke User Association

カラオケ使用者連盟は、生涯学習の場としての
カラオケ施設利用の促進を行います。

我々カラオケ店は、日本が世界に誇る「カラオケ文化」発
信の担い手です。今直面している問題、解決すべき問題を
皆で団結して考えましょう。

発行/カラオケ使用者連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11
目黒西口マンション2号館503
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

カラオケ使用者連盟

平成13年度通常総会を開催

平成13年度通常総会が本年5月23日
(水)、弘済会館(東京都千代田区)に
て開催されました。

谷本征治常務理事による開会宣言の
後、毛塚昇之助理事務長が挨拶に立ち、
昨年度の活動内容について述べ、当連
盟の活動に期待する関係各位の言葉を
披露。引き続き同理事長が議長に選任
され、議事進行にあたりました。平成
12年度事業報告、同収支決算報告並び
に監査報告、平成13年度事業計画案、
同予算案、会費変更案、役員改選案と
いった6議案全てが満場一致で承認。
総会は、岩切宏悦常務理事の閉会宣言
により無事終了致しました。

総会後には懇親会が開催され、ご来賓
に文部科学省生涯学習政策局生涯学習
推進課係長・佐藤秀雄様、社団法人日
本音楽著作権協会業務本部副本部長・
加藤正彦様らをお招きし、参集した代
議員らとともに、「カラオケ文化」およ
び「生涯学習」について熱く語り合う
一時を持ちました。

※議案の詳細については、次ページ以
降を参照下さい。



挨拶に立つ当連盟 毛塚昇之
助理事務長



ご祝辞を賜った文部科学省
生涯学習政策局生涯学習推
進課係長 佐藤秀雄様



ご祝辞を賜った(社)日本音楽
著作権協会 業務本部 副本部
長 加藤正彦様

全国エリアで平成13年度エリア通常総会が開催

東京での通常総会に前後して、5月
24日(木)近畿エリアから6月22日(金)
北海道エリアまで、全国11エリアでエ
リア通常総会が開催。
平成12年度活動報告、同収支決算報

告並びに監査報告、平成13年度事業計
画案、同予算案、会費変更案、役員改
選案について、各エリアともに承認さ
れました。



平成12年度事業報告

【概要】

昨年5月の設立総会で掲げた事業計画を基に、全国レベルで組織の強化と拡充を第一の目標として活動してまいりました。主な内容としては、カラオケオペレーターの全国団体である「全国カラオケ事業者協会」の協力を得、カラオケ設置店に対する加入促進活動を展開いたしました。

活動としては「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに掲げ各種文化事業に着手。文部科学省生涯学習政策局のご指導を仰ぎながら「第12回全国生涯学習フェスティバル/まなびピア三重2000」に参画し、更に参加事業として「まなびピア三重カラオケ大会」を当連盟主催で開催いたしました。

会員加盟店舗の利益につながる事業の実験的試みとして、「カラオケ使用者連盟加盟店・再来店促進キャンペーン/歌ってGET」を実施し、多くの会員の参加を得ました。

「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」のための活動としては、音楽著作権管理団体である社団法人日本音楽著作権

協会(JASRAC)と折衝の場を持ち、音楽著作権使用料に関する不公平是正のため継続的な団体交渉を行いました。

また、共に団体を構成する社交場の環境衛生と社会基盤を目的に、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会と相互交流を行うことを決定しました。

●組織の拡充

カラオケ設置店の全国組織として強力な基盤作りが急務であると考え、カラオケオペレーターの全国団体である「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て、加入申込の促進を図りました。また、既存会員に対する名簿の再整備を実施し、連絡体制の強化を図りました。

●広報活動

当連盟の活動報告と共に、会員の意思疎通を図ることを目的に機関紙を作成。第3号を平成12年10月1日、第4号を平成13年2月5日に全会員に配布しました。

また加盟店への「生涯学習の場としての施設利用促進」の啓蒙と、カラオケ使用者連盟への参加意識を向上させるため、加盟店の証となる扉貼付用シールを、新規入会の会員へ配布しました。扉貼付用シールには利用顧客に対して当連盟加盟店であることを告知し、安心して生涯学習の場として利用できる店舗であることを知らせる意味合いが込められております。

●事業推進

平成12年11月1日～5日、文部科学省が各都道府県と共催で毎年行っている第12回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア三重2000」に参加、三重県全域を舞台に行われたこの催しにカラオケ体験コーナーを設置し、期間中子供からお年寄りまで幅広い層に生涯学習としてのカラオケの利用とその施設利用を提案しました。

更に、“まなびピア”

参加事業として、11月1日、「まなびピア三重カラオケ大会」を開催いたしました。これは、カラオケ体験コーナーを一步進めためたもので、既にカラオケを生涯学習として楽しませている方に発表の場を提供し、広くその裾野を広げることを目的として実施しました。

また、会員加盟店の活性化事業として、「カラオケ使用者連盟加盟店・再来店促進キャンペーン/歌ってGET」を企画し、平成12年11月1日～平成12年12月31日に実施いたしました。尚、ツール類(ポスター、応募用シール)には、「カラオケは生涯学習」「カラオケは文化」のコピーを使用し、当連盟の理念を啓蒙する意味でも成功でした。

●他団体との折衝

著作権使用料に係わる不公平是正を目的に、社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)との間に会議の場を設定、平成12年9月28日および11月29日、他団体にあって当団体にはない著作権使用料割引の早期是正を申し入れました。

また他方、共に団体を構成する社交場の環境衛生と社会基盤の向上を目的に、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会(以下「全社連」と相互交流を今後行つてまいります。既に音楽著作権使用料の団体割引適用団体である全社連の協力により、使用料の割引を望む当連盟会員へ団体割引の恩典がもたらされることとなり、全社連としては、全社連の組織拡大および全社連が推進する著作権啓蒙活動に協力して参ります。

平成12年度決算書

(自 平成11年4月1日 至 平成12年3月31日)

【収入の部】	科目	決算額	備考	(単位：円)
1. 会費収入	1) 会費	5,627,790		
	2) 入会金	303,500	新規入会店舗 607店舗	
	3) 正会員費	5,324,290	有効店舗 4,553店舗	
2. その他収入		1,683,665	預金利息・事業収入・繰越額他	
	3. 当期収入合計	7,311,455		

【支出の部】

科目	決算額	備考	
1. 事業費	3,929,542		
	1) 会議費	386,533	総会・理事会他
	2) 旅費・交通費	869,510	宿泊費・交通費
	3) 広報費	471,240	機関紙発行
	4) 組織強化費	643,830	歌ってGET・会員アツッカー・ポスター作成他
5) 事業推進費	1,558,429	生涯学習フェスティバル・カラオケ大会	
2. 一般管理費	4,640,084		
	1) 職員給与手当	2,400,000	本部事務所員
	2) 事務用品費	145,048	一般事務用品・パソコン購入
	3) 消耗品	5,160	
	4) 通信費	1,296,323	電話料金・郵送料
	5) 印刷費	36,750	名刺他
	6) 渉外費	59,950	慶弔費他
	7) 信販手数料	626,188	
	8) 諸支出金	70,665	振込手数料他
	3. 当期支出合計	8,569,626	
4. 当期収支差額	▲1,258,171		
5. 次期繰越額	▲1,258,171		

平成13年度 「カラオケ使用者連盟」 役員改選について

理事長	毛塚 昇之助	(栃木県)
常務理事	岩切 宏悦	(東京都)
理事	谷本 征治	(兵庫県)
	北浦 博樹	(北海道)
幹事	鈴木 武夫	(福島県)
	森山 邦和	(新潟県)
幹事	市川 信司	(静岡県)
	塩月 春生	(京都府)
幹事	田中 敦志	(山口県)
	大田 和夫	(香川県)
幹事	毛利 泰介	(福岡県)
	永野 修	(大阪府)
幹事	川端 精二	(石川県)

Topics

『まなびピア山形2001』にカラオケ使用者連盟が参加。

第13回全国生涯学習フェスティバル『ま

なびピア山形2001』(10月11日～15日)に参加決定。この催しは、毎年文部科学省と開催都道府県が共催しているもので、今年には山形県(山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、天童市)で開催されます。「まなびピア広島」「まなびピア三重」に続き、当連盟は今年で3年連続の参加となり、本年も「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進」をアピールして参ります。

参加概要

①「生涯学習としてのカラオケ機器展示」

「まなびピア山形2001」のメイン会場・生涯学習体験広場へ、カラオケ体験コーナーを設置し「生涯学習としてのカラオケ利用」を提案して参ります。

日時：平成13年10月11日(木)～15日(月)

10:00～17:00(最終日は16:00終了予定)

場所：山形ビッグウイング(山形県山形市平久保100番地)

②「まなびピア山形カラオケ大会」

各地の地区予選やテープ応募の選抜者による全国大会を、10月11日天童市市民プラザで開催します。

※詳細については、「まなびピア山形カラオケ大会」テープ予選のお知らせ”をご覧ください。

『まなびピア山形カラオケ大会』 テープ予選のお知らせ

カラオケは 生涯学習!

本年10月11日から5日間、山形県を開催地に行われる第13回全国生涯学習フェスティバル『まなびピア山形2001』の参加団体主催事業として実施するカラオケ大会。既に生涯学習としてカラオケを楽しんでいる人々に発表の場を提供します。10月11日(木)に山形県天童市で行われる決勝大会に参加できる方なら誰でも応募可能です。

名称/まなびピア山形カラオケ大会

主催/カラオケ使用者連盟

決勝大会/平成13年10月11日(木) 12:00～18:00

天童市市民プラザ(山形県天童市本町1-1-2)

応募要綱/カセットテープに自分の歌声をフルコーラス録音し、「曲名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」を明記の上、下記へ郵送下さい。応募テープの返却はいたしません。

〈テープ送付先〉

〒141-0021

東京都品川区上大崎2-24-11

目黒西口マンション2号館503

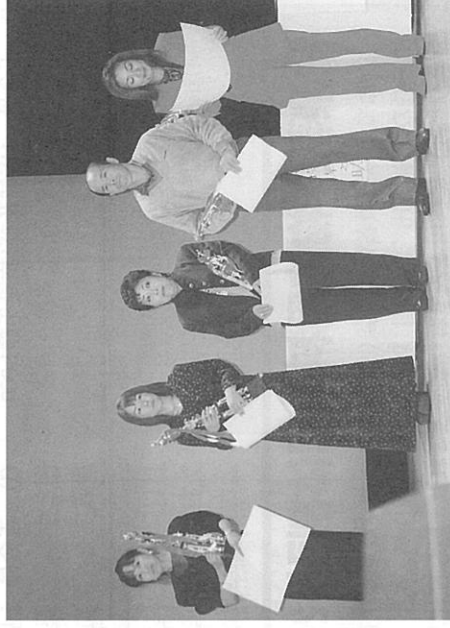
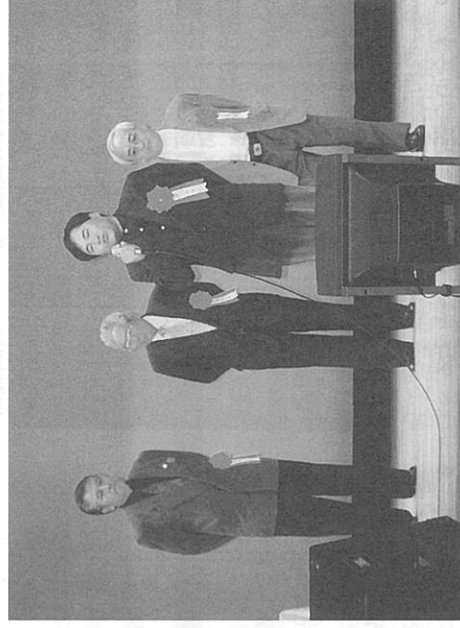
カラオケ使用者連盟「テープ予選係」

締切/平成13年10月1日(月)(テープ必着)

テープ予選通過の通知/予選通過者へは10月5日までに担当者より連絡いたします。

応募資格/応募・出場ともに無料ですが、10月11日に天童市で行われる決勝大会に出場できる方を対象とします。

表彰/山形県知事賞、山形県教育委員会教育長賞、理事長賞、最優秀歌唱賞、歌唱賞、敢闘賞、熱演賞、努力賞



平成12年度実施「まなびピア三重カラオケ大会」

●「カラオケ使用者連盟」入会のご案内●

平素は「カラオケ使用者連盟」の活動に深いご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。ご承知の通り当連盟は「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」などをテーマに、カラオケ設置店による全国組織として活動致しております。

会員各位のお知り合いに当連盟の趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非当連盟へのご入会をおすすめいたします。ご入会に關しては右記までご連絡下さい。

カラオケ使用者連盟 本部事務所

TEL 03-3495-5695

FAX 03-3495-5694

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11

目黒西口マンション2号館503